

(公財) かながわトラストみどり財団 共催事業

# 県民参加の森林づくり & ボランティア発表会

とや

令和4年 6月18日(土) 緑区鳥屋

水源の森林  
神奈川県



幼樹を保護するために設置された鹿避けの柵をまたいで作業域に入ります。

緑区鳥屋(とや)地区の神奈川県水源協定林で『県民参加の森林づくり』を実施しました。鹿避けの柵をまたいで下草刈りの作業域へ移動する光景は、すっかりお馴染みです。この日は、指導にあたる神奈川県森林インストラクター等を含め70名以上が参加。決められた区分の下草刈りを手分けして、梅雨空の下、雨に打たれることなく、首尾よくミッション(?)を完了しました。

作業終了後は、近隣の講堂に場所を移し、3年ぶりとなる「森林ボランティア発表会」を開催。津久井地域で活動する2団体 「白馬尾根」の手入れを担う「鳥屋造林組合」及び 根小屋の「つちざわの森」を拠点に活動する「合同会社ヘリテッジキーパー」がそれぞれの活動を報告しました。



「鳥屋造林組合」の発表は…「雪が降ると丹沢山塊に 白馬 が現れる」がテーマ。ひる 蛭ヶ岳「鬼が岩の頭」の北斜面(標高約1500m地点)にあるヒノキ等の植林地や広葉樹に囲まれた草原こそが「白馬」の正体。鳥屋の風物詩ともいえる「白馬」の草原の植生を維持しようと、鳥屋造林組合の方々が整備作業や調整に尽力しています。

根小屋のつちざわの森を拠点とする「合同会社ヘリテッジキーパー」は、津久井に点在する里地里山や農地のそれぞれを「ヘリテッジ」と位置づけ、森遊びの場として森と人をつなぎ、森の手入れを両立させるなど、多様性の森の保全活動の新たな展開に挑んでいます。

次回の「県民参加の森林づくり」は、来年2月、中央区田名塩田の市有林で開催します。『広報さがみはら』でご案内します。

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624 (直通) FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>

相模原市中央区富士見6丁目6番23号(けやき会館内)

